



年 組 名前

道新で
ワークシート

「置き勉」全教科で

滝川・明苑中 来月にも導入

【滝川】重すぎる通学かばんの負担軽減のため、学校に教科書を置いたままにする「置き勉」の動きが滝川でも始まった。市内の明苑中では生徒主導で利点や課題を話し合い、これまで地図など一部教材で認めていた置き勉を6月にも全教科の教科書で解禁する。空知教育局は「全教科の置き勉は管内小中学校ではほかに聞いたことがない」と言う。
(坂口光悦)

同校生徒会は1月、宮本千裕校長から提案があり、置き勉の検討を始めた。背景には教科書や資料集、部活動用品など生徒によってはカバンの重さが10kgを超える場合もあり負担になっているとの保護者の声があったため。須藤祥太生徒会長(14)は「春や夏は自転車通学できても、雪が降ると

歩いて通う。持ち物は少しでも軽い方が良い」と話す。生徒会は1月下旬に当時の1、2年生にアンケートを実施。回答が得られた242人のうち、置き勉できる教科書を「増やしたい」と答えたのが163人と7割弱を占めた。一方で、置き勉の拡大について課題として、「宿題や提出物を忘



置き勉の解禁を決めた滝川・明苑中の生徒総会 = 8日 (同中提供)

重いかばん負担軽減

生徒主導で決定

れる」「家庭学習時間が減る」などが挙げられた。生徒会は課題への対策を検討し、「忘れ物をしない」「テスト前は最低2教科(の教材)は持ち帰る」などのルールを提案。全教科書の置き勉とルールの厳守をセットにして8日の生徒総会で話し合い、解禁が決まった。宮本校長は「どの教科の教材を持ち帰るべきか生徒が判断すること、さらなる家庭学習の定着につなげてほしい」と言う。
文部科学省は昨年、通学時の持ち物負担の軽減に向け、適切に工夫するよう全国の教育委員会に通知しており、今後管内の小中学校でも同様の動きが予想される。

2019年5月14日(火) 朝刊 空知 空知 16面 (記事・写真は再編集しています)

①リードに「管内の小中学校」とありますが、この部分の説明として最も適当なものを、ア～エから選びなさい。

- ア この記事では、「管内」は「管理される範囲」を示し、滝川市の明苑中は含まれない。
- イ この記事では、「管内」は「北海道全体」を示し、滝川市の明苑中は管内に含まれる。
- ウ この記事では、「管内」は「空知管内」を示し、滝川市の明苑中は空知管内に含まれる。
- エ この記事では、「管内」は「空知管内」を示し、滝川市の明苑中は空知管内に含まれない。

②全教科の置き勉が実施されるとしたら、あなたはどんなルールが必要だと考えますか。理由と共に書きなさい。